

在シドニー総領事通信  
第 58 回 対面活動の再開

令和 4 年（2022 年）3 月 25 日



天皇誕生日レセプション（2022 年 3 月 2 日）

シドニーには早くも秋が訪れ、日が短くなってきましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。2月中旬のダーウィン出張から戻った後、NSW 州内ではコロナ規制の緩和が進み、様々な対面活動が再開できるようになりました。ウクライナ情勢の悪化や大雨洪水の被害などに対応しながら、仕事の幅を徐々に広げています。

今回の総領事通信では、2月から3月にかけての総領事館の対面活動を紹介しながら、コロナ後の日豪関係の強化に向けての取組について皆様と一緒に考えていきたいと思えます。



天皇誕生日レセプションでの鏡開き（2022年3月2日）

### ●天皇誕生日レセプション

3月2日、総領事公邸で天皇誕生日レセプションを開催しました。今年はコロナ対策のために例年より規模を大幅に縮小し、更に当日は大雨の時期と重なって開催が危ぶまれるような状況でした。

そのような中でも、主賓のビーズリーNSW州総督をはじめ、バサーストNSW州最高裁判所長官、メイソンコックスNSW州上院議長、クーレNSW州多文化大臣、NSW州閣僚・影の閣僚や議員など各界から約80名の出席が得られ、当地の要人が日本との関係を重視していることを嬉しく思いました。

この機会に、日NSW州関係強化に大きく貢献したアジャカ前NSW州上院議長の叙勲伝達式を併せ行い、皆でお祝いすることができました。また、地方をテーマに全国各地の食材を使った料理やお酒、Taikoによる和太鼓の演奏、日本企業ブースの展示を楽しんでいただきました。[レセプションの様子](#)や挨拶（[私・ビーズリー総督・アジャカ前上院議長](#)）はリンク先をご覧ください。



マヌエル・パナジオプロトス氏叙勲夕食会（2022年2月22日）

### ●マヌエル・パナジオトプロス氏叙勲夕食会

それに先立つ2月22日、豪日経済インテリジェンス代表のマヌエル・パナジオトプロス氏に対する叙勲夕食会を開催しました。マヌエルさんは20年前に「豪日ラウンドテーブル」を立ち上げ、これまで豪州各地や東京、シンガポールで160回以上も開催して、日豪ビジネス関係者のネットワーク構築に大きく貢献されています。今回、その功績により叙勲されたものです。

叙勲式も、「豪日ラウンドテーブル」を模して着席の夕食会としました。冒頭に[山上信吾駐豪大使のメッセージを私から紹介](#)して勲章を授与し、メインコース後に[マヌエルさんの講演](#)に皆で耳を傾けました。ラウンドテーブルの運営成功の秘訣は、各テーブルに座った出席者がお互いに親しくなること、そしてゲストスピーカーと出席者の間で率直なやりとりを確保することだそうです。

3月17日、クリス・ケント豪州準備銀行総裁補を囲んでの日豪ラウンドテーブルがシドニーで開催され、私も出席してマヌエルさんとも再度お会いしました。マヌエルさんの今後の一層のご活躍を期待しています。



NSW 州首相ハーモニーディナー（2022年3月1日）

### ●NSW 州首相ハーモニーディナー

3月1日には、NSW 州首相ハーモニーディナーがシドニー国際会議場（ICC Sydney）で開催されました。NSW 州政府が多文化主義を推進するために開催している毎年恒例の行事です。約千人規模で州内の幅広い多文化コミュニティ関係者の参加を得て、各コミュニティの福利厚生に貢献した諸団体を表彰しています。今年はペロテー州首相が主催して冒頭挨拶を行いました。

昨年私が出席した際は日本人コミュニティが見当たらず、後日調べたところ、コロナ規制によるディナーの規模縮小のため席を確保できなかったとのことでした。今年はシドニー日本クラブの日本語補習校とその他の日本語補習校の2つのグループがそれぞれテーブルを確保して、日本の存在感を示していました。

冒頭、様々な文化的背景の子どもたちによる合唱がありましたが、その中に浴衣を着た日本人の女の子がいて嬉しく思いました。合唱後、その女の子と父親に挨拶しました。当地で皆と育つ日本の子どもの成長を後押ししたいと思います。



JNTO メディアイベントでゲイリーさん、マヌさん他と（2022年3月8日）

### ●日本観光イベント

本年の日本へのインバウンド観光再開が視野に入中、日本政府観光局（JNTO）シドニー事務所の主催で、豪州の旅行会社向けとメディア向けの対面イベントが相次いで開催され、いずれも大好評でした。

2月25日に Sake Restaurant で開催された日本ネットワークイベントでは、日本への様々なツアーを企画する豪州の旅行会社と、地方自治体の現地エージェントやホテル、クルーズ会社、そして航空会社の関係者約40名が一堂に会し、現地旅行会社に対して、訪日旅行の知識を深めてもらうとともにコロナ後の日本観光推進に向けてどのように協力していくか意見交換を行いました。

また、3月8日に Sokyō Restaurant で開催された JNTO メディアイベントでは、観光旅行関係のジャーナリスト約30名を招いて、訪日旅行の様々な魅力をアピールしました。JNTO は本年1月に30秒の動画広告を制作しましたが、その中で登場する著名人のゲイリーさんとマヌさんによる対談も行われました。[楽しい動画広告](#)ですので、是非ご覧いただければ幸いです。



シドニー日本人国際学校卒業式

### ●シドニー日本人国際学校卒業式

3月8日には、[シドニー日本人国際学校](#)の卒業式に招かれ、来賓を代表して挨拶を行いました。シドニー日本人国際学校は、日本の文部科学省の教育課程を学ぶ日本人学級と、NSW州の教育課程を学ぶ国際学級が併設されています。日本語と英語が飛び交う国際環境の中でバイリンガル教育を行う、世界中の日本人学校でも珍しい運営方針をとっています。

今回の3月の卒業式は日本人学級が対象で、小学部が9名・中学部3名が卒業しました。卒業生の挨拶は、全員がリレーで唱和する形で学校での様々な行事の思い出や友達へのメッセージを語るもので、本当に心がこもっていました。

私からは、卒業生の皆さんは幸運であり、様々な課題に直面する世界は皆さんの活躍を待っていること、これからの人生は、目の前の運命を正面から受け止め、どうするかを自分で決め、そしていつも全力を尽くすことで「運命の波に乗る」よう願っているとのことばを伝えました。改めて卒業おめでとうございます！



東日本大震災 11 周年日本文化行事意見交換会

### ●東日本大震災 11 周年

東日本大震災 11 周年の 3 月 11 日は、日本の震災支援や復興後の交流を担った豪側関係者が大雨洪水対応で多忙だったこともあり、シドニーで 10 年間にわたり震災復興支援の[レインボープロジェクト](#)を担い、その後も日本文化の普及に取り組んでいる関係者をお招きして意見交換を行いました。

震災直後のシドニーでは、様々な日本人や日本とつながりのある豪州人が「何かできないか」との思いを共有し、皆が結集して「折り鶴募金」など様々な取組を行ったとのこと。その後も皆の思いを受けて取組が継続・発展してきたとお話を伺い、昨年 3 月の震災 10 周年を機にレインボープロジェクトが終了した後も、日本文化関係者の皆様のつながりを大切にしていきたいと思いました。

幸い、昨年 12 月には Japanaroo Festive Season Concert や Japan Expo、チャッツウッド日本祭りなどの大規模な日本文化行事が開催され、活躍の場は更に発展しています。このような取組を今後とも後押ししていく考えです。



いけばなインターナショナル・シドニー支部 63 周年記念行事  
(2022 年 3 月 17 日)

### ●日豪交流の対面活動の更なる拡大に向けて

先週の 3 月 17 日には、[いけばなインターナショナル・シドニー支部](#)の 63 周年記念行事に出席し、会員の皆様のいけばな展示や各流派の生け花デモンストレーションを拝見しました。様々な文化的背景を持つ豪州人と日本人がともに、豪州ならではの花材も活用しながら当地で生け花を普及していることは、日豪間の相互理解と交流への大きな貢献だと思います。

この 1 か月間、当地でひさしぶりに多くの対面行事に出席し、様々な形で日豪交流に取り組む皆様とお会いして、日豪関係は本当に多くの方々の長年の活動に支えられていることを改めて感じました。

私自身、コロナ後に向けて、更に多くの皆様の対面活動の場へ足を運び、日豪交流の輪を一層広げていきたいと思えます。今後とも、日豪交流の行事を開催される機会がありましたら、お気軽にお声をおかけいただければ幸いです。

在シドニー日本国総領事 紀谷昌彦

(以上)